

令和2年度県政世論調査結果（速報値※10月6日時点）について

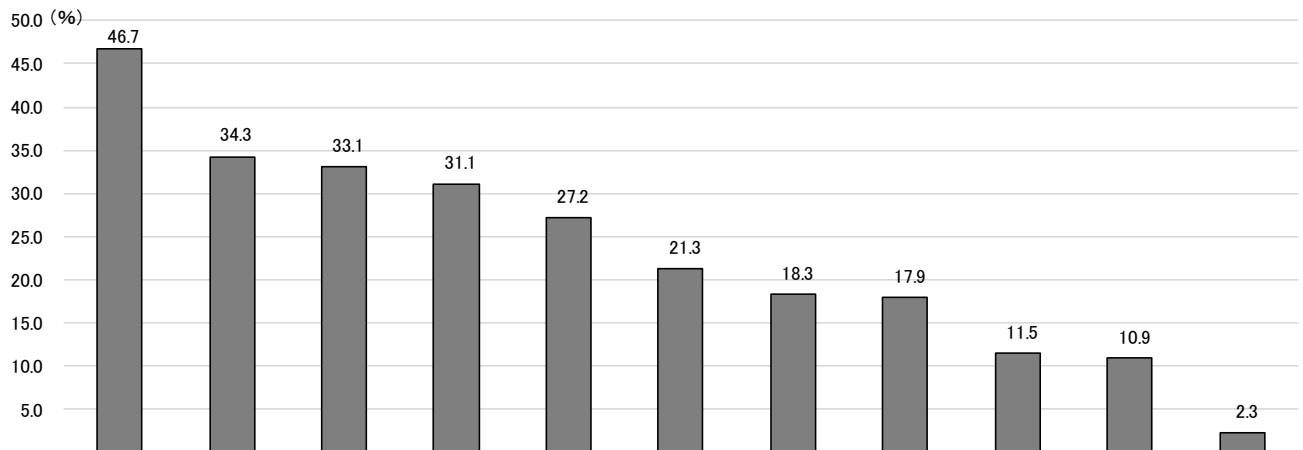
<調査の概要>

- 1 調査対象 県内に居住する満18歳以上の男女4,000人
- 2 調査期間 令和2年8月24日～9月7日
- 3 調査方法 郵送調査
- 4 回収数(率) 2,151人 (53.8%) (10月6日時点)

質問 アフターコロナ時代において県が重点的に取り組む分野について

今回の新型コロナウイルス感染症の拡大を契機として、今後は、社会全体でデジタル化（5GやAI、IoT等の新技術の活用）が加速し、私たちの生活も大きく変わると考えられます。このようなアフターコロナ時代がどんな社会になってほしいとお考えか、あなたが期待することについて、次の中から当てはまるものを3つ以内で選んでください。

「新しい技術を活用して経済・産業が発展し、所得向上が図られ雇用が維持されること」が46.7%と半数近くを占めている。10ポイント以上開いて「新しい技術により災害・犯罪にも強く安全安心な社会になること」が34.3%、「新しい商品やサービスにより家庭・地域での生活が便利になること」が33.1%と続く。



されること	向上が図られ雇用が維持されること	新しい技術を活用して経済・産業が発展し、所得向上が図られ雇用が維持されること	社会にも強く安全安心な	犯罪にも強く安全安心な	新しい技術により災害・	新しい商品やサービスにより家庭・地域での生活が便利になること	オンライン診療・福祉が充実する	テレワークや副業など、多様な働き方が可能になる	オンライン授業など、ICT教育の推進により教育が充実すること	テレワークの進捗により、本県への移住者が増加すること	電子申請の拡大が便利になること	新しい技術等を用いて、新たなサービスを開発すること	地域の魅力の向上、観光客が増えること	その他
-------	------------------	--	-------------	-------------	-------------	--------------------------------	-----------------	-------------------------	--------------------------------	----------------------------	-----------------	---------------------------	--------------------	-----